

事業番号	07 04 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	創業・起業支援強化事業費（起業・スタートアップ支援事業費）		部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
			実施期間	H27～	E-mail	keishien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	付加価値を高め、経済成長を実現					
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成			2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		
	5-2 女性が輝く社会づくり					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】									
	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度版雇用保険事業年報による県内開業率は3.1%であり、全国平均を下回っている（全国平均 4.25%） ・松本市内に新たな創業支援拠点として「信州スタートアップステーション」を開設し、創業前のアイデア段階から相談を受け付けられる窓口を設けたところ、延べ419件の相談が寄せられた 									
	【目指す姿】									
	創業機運の醸成や創業希望者の交流の場の創出、創業を支える環境の整備などにより、ベンチャー・エコシステムを構築し、開業率の向上及び新たな価値を創造する企業の輩出を目指す									
	【実施内容】									
	創業支援拠点施設のモデル的運営、スタートアップ企業への伴走型支援の実施など									
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]										
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度	目標値	達成状況	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度
								前年度繰越		
								現計予算	37,723	66,935
								合計(A)	37,723	66,935
								うち一般財源	19,764	33,553
								決算額(B)	31,798	55,189
								職員数(人)	2.1	2.1
成果指標設定理由	<ul style="list-style-type: none"> ①創業促進の効果指標として、県の創業ワンストップ窓口である「ながの創業サポートオフィス」を通じた創業者数を設定 ②モデル的に運営する拠点のニーズを調査するため、拠点での相談対応件数を成果目標に設定 ③相談窓口を利用せずに創業した件数を把握するため、県信用保証協会の融資利用件数を成果目標に設定 									
達成状況の分析	<ul style="list-style-type: none"> ①支援施策の充実により県内の創業機運が醸成されたことから、創業件数が目標以上となった。 ②金融機関やコワーキングスペース等との連携促進により信州スタートアップステーションの周知が図られたことから、多くの相談が寄せられた。 ③新型コロナウイルス感染症の感染拡大により創業後の事業展開の見通しがたちにくかったことから、昨年度よりも利用件数が下がった。 									
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 信州スタートアップステーションの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業支援拠点「信州スタートアップステーション」を松本市内に開設 ・専門コーディネーターによる支援やプログラムの運営により、新たな価値を創造する創業を促進 ✓ 地域課題解決型の創業を支援(ソーシャル・ビジネス創業支援金) <ul style="list-style-type: none"> ・社会的事業で創業する者に対し、創業に係る経費を補助(上限200万円、補助率2分の1) ・申請者及び採択者に対し、一貫した伴走支援を実施 							 		
								信州スタートアップステーションでの相談の様子		

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課題等	今後の方向性
	<p>開業率は目標数値に達していないが、松本市内に信州スタートアップステーションを開設したことにより、創業前のアイデア段階からの相談対応が可能となった。今後は、松本市の信州スタートアップステーションへのアクセスが難しい地域の利用者が相談しやすくなるようにするため、東北信地域にも信州スタートアップステーションを開設し、県内全域を網羅できるような創業支援体制を構築する。</p> <p>これにより、開業率や創業機運の向上につなげていく必要がある。</p>	<p>松本市に加えて長野市にも信州スタートアップステーションを開設することで、県内全域における創業支援体制を構築する。</p> <p>また、松本市や長野市以外の地域においても出張相談会を開催し、県内各地の金融機関や市町村等と連携した支援体制を構築する。</p>

事業番号	07 04 02	細事業一覧（令和2年度実施事業分） <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	起業・起業支援強化事業費（起業・スタートアップ支援事業費）	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	起業・スタートアップ支援事業		31,798 千円	55,189 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	創業支援拠点モデル事業委託費	委託	新たな創業支援拠点「信州スタートアップステーション」を松本市内に開設。専門コーディネーターが常駐し、創業前のアイデア段階からの相談対応やセミナーを実施。[延べ相談件数：419件]	
2	アクセラレーション事業委託費	委託	創業後間もない事業者を対象に、直面する課題を解決し成長を加速化するプログラムを実施。[支援対象者数：5者]	
3	信州創業応援プラットフォーム事業運営費	直接	大学や創業関係の支援機関等が一堂に会し、支援者側の機運の醸成を図るとともに情報交換等を実施。[開催回数：1回]	
4	地域課題解決型創業支援事業補助金	補助金	地域課題解決型創業をする事業者を対象に、創業に要する経費を助成するとともに、創業前後の伴走支援を実施。[採択数：19件]	